

お詫びと訂正

本書の記述に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに訂正いたします。

なお、令和4年11月30日発行の第3刷においては訂正済みとなっております。

■最初のサルはいつ、どこで生まれたの？ (p. 44 / 7~8行目)

(訂正前) …プルガトリウスという動物です。……とは言い切れない状態です。

(訂正後) …プルガトリウスという動物です (70頁図15)。…とは言い切れません。

■ヒトとサルで歯の数は違いますか？ (p. 70 / 14行目)

(訂正前) …次第に頬側遠心部に…

(訂正後) …次第に舌側遠心部に…

+

■シベリアにサルがいたって本当ですか？ (p. 93 / 12行目)

(訂正前) …マカク類とコロブス類の系統が分かれたのは約2400万年前…

(訂正後) …マカク類とコロブス類の系統が分かれたのは約1500万年前…

■類人猿は何種類いるんですか？ (p. 108 / 17行目、p. 109 / 4行目)

(訂正前) …グループ間の競争をかきたてました。

(訂正後) …グループ間の競争をかきたてました。※「競争」太字に

(訂正前) こうした競争の結果、…

(訂正後) こうした競争の結果、… ※「競争」ナミ字に

■土踏まずがあるのはヒトだけですか？ (p. 124 / 13行目)

(訂正前) 母指の主軸が足の内側に向き、…

(訂正後) 母指が足の主軸から大きく離れ、…

■猿人はどんなところに棲んでいたの？ (p. 160 / 13行目)

(訂正前) 数千年前のケニアの狩猟採集民と同じ程度に…

(訂正後) 数千年前の北ケニアの狩猟採集民と同じ程度に…

■人類の脳はどう進化したんですか？ (p. 168 / 5行目)

(訂正前) アジアよりも古いため時代差が…

(訂正後) アジアの化石資料よりも古いため時代差が…

■化石で発見される人類の寿命は、どれくらいだった？ (p. 172 / 14行目)

(訂正前) …成長速度・寿命が進化をします。

(訂正後) …成長期間・寿命が進化をします。

■私でも石器をつくれますか？ (p.181 / 11行目)

(訂正前) 上級者は装着する名器をつくる

(訂正後) 上級者は柄をつけた石器をつくる

■引用・参考文献 第2章 (p. 203 / 16行目)

(訂正前) 1. 長谷川政美 (2011) 「動物の起源と進化—きかえられた系統樹」八坂書房

(訂正後) 1. 長谷川政美 (2011) 「動物の起源と進化—書きかえられた系統樹」八坂書房

そのほか、加筆箇所についてもあわせてお知らせいたします。

■発掘調査って何をするんですか？ (p.3 / 図1 キャプション)

(赤字加筆) 山中でテント (矢印) を張って調査を…

■なぜヒトには尻尾がないんですか？ (p. 140 / 12行目)

(赤字ルビ加筆) …^{うよ}紆余曲折もありました。

■人類の脳はどう進化したんですか？ (p. 168 / 13行目)

(赤字加筆) …大きな脳は適応度を下げます (172 頁参照)。

■私でも石器をつくれますか？ (p.181 / 14行目)

(赤字加筆) …材料収集から加工まで、周到的な計画が必要です。装着することによって、小さな石器でも大きな石器と同等、あるいは同等以上の機能をもつようになります。例えば、石器を用いて太い枝を切り落とす作業を想像してください。手斧と柄をつけた石斧のどちらを使うのが楽でしょうか。